



**Profile**・昭和62年(1987年)12月3日生まれ。35歳。子どもが大好きな2児の父。大学卒業後、神戸市で牧草を販売する仕事に携わるなど異色の経歴を持つ。趣味は読書、洋楽、植物、古道具屋巡りなど多岐に渡る。常に学び、実践することがモットー。



▲ねたろう親子マラソン



▲シミ抜き作業

# 「きらりと光るまちの人」 SMILE UP!

Vol.24 梅本 雄矢 さん  
UMEMOTO YUUYA

## 「地域の一員として」山陽商工会議所青年部会員

JR 厚狭駅からほど近い「衣類のお医者さん おべべ」の代表を務め、曾祖母の代から70年以上続く老舗のクリーニング屋の4代目店主として精を出す梅本さん。

日々多忙な梅本さんではあるが、山陽商工会議所青年部会員という別の顔も持つ。青年部では、会員同士の情報交換や経営等のノウハウを学ぶだけではなく、地域を盛り上げるためのイベントを企画、開催している。自身が委員長を務め、11月20日に花の海で開催した「ねたろう親子マラソン」は特に思い入れが強い。このイベントは、埴生の花の海を会場に、小学生以下の子どもとその親がペアとなってマラソンをするというもの。「コロナ禍でイベントや学校行事が通常通りできない現状でも、子どもたちやそのご家族に思いきり楽しんでもらいたい」と企画した。0からのスタートであったため、どうしたら楽しんでもらえるのか、仕事が終わった後、会員と夜遅くまで話し合い、花の海にも何度も足を運び、実施可能かどうかについて検証した。

イベント当日、約350人が参加した。「会場を走る親子の笑顔、それを見た青年部員や花の海のスタッフなどからあふれる笑顔を見て、ホッとした」と優しい笑みをこぼす。「自分だけではできないことの方が多い。たくさんの方々のご協力があって何とか形になった」。参加者から「とても楽しかった」と言われた時には胸が熱くなったと梅本さん。

青年部の活動が忙しくても仕事の手を抜くことはない。「お客様の思いの詰まった服を1工程ずつ丁寧に、次にいつ着ようかワクワクしてもらえるようにと心掛けている」と語る。何に対しても真摯に向き合う姿には「地域の一員」とあるという責任感と地域への愛を感じる。

# えがおがいちばん!!

★対象：小学校就学前までのお子さん  
①お子さんの写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④年齢⑤性別⑥親の名前⑦郵便番号⑧住所⑨電話番号⑩15文字程度のコメントを記入した申込書を添えて提出(郵送、E-mailでも可)



〒756-8601 山陽小野田市役所  
シティセールス課広報係 ☎82-1148



ながたに ゆいと  
永谷 優弦くん(4歳)  
今日も元気♡お外遊び大好き♡



ながたに さらん  
永谷 早蘭ちゃん(2歳)  
笑顔いっぱい大きくなあれ♡

